



Unifier Cast V6/SPEによる Windows 11 24H2 へのチェックポイント累積更新 プログラム適用パッケージ作成手順

Flex Work Place

Unifierに同梱されているSimple package editor(以下、SPE)を用いて個別にパッケージ配布する手順を記載しています。既存のQUパッケージにチェックポイント累積更新プログラムのアップデータをSPEで追加・調整したのちUnifierで配信することでアップデートを完了させます。

- ・事前にUnifier v6の環境構築が完了している前提です。
- ・本手順では例として2025年4月BリリースのパッケージにKB5043080を追加・編集する手順となっております。他のQUを適用する場合はパッケージ名やKB番号を読み替えて手順を行ってください。
- ・本手順はUnifier Cast v6.5.0,v6_SPE v6.4.0.0の環境で検証しています。

- ・本手順で作成したパッケージは軽量配布を行うことができません。
- ・本番配布前にお客様環境での配布の実地検証を行なった上でご利用ください。
- ・Unifier CastとPassageを併用している場合は以下の対応が必要の為、事前に設定ください。

https://www.yrl.com/fwp_support/faq/a1hrbt00000001j53.html

- ・Unifier CastとPassage Driveを併用している場合は以下の対応が必要の為、事前に設定ください。

https://www.yrl.com/fwp_support/faq/a1hrbt00000001j6c.html

【手順の流れ】

- 1.チェックポイント累積更新プログラム(Windows 11 24H2のKB5043080)のmsuファイルを準備する
- 2.Unifier/SPEで配布できる形に加工してパッケージ化する
3. 対象のWindows 11マシンに配布をする

KB5043080のアップデートをダウンロード(事前準備)

下記サイトからダウンロードします

<https://www.catalog.update.microsoft.com/Search.aspx?q=KB5043080>

赤枠の内容と一致する行の「ダウンロード」ボタンをクリックします。
ダウンロード用のウィンドウが表示されるので赤枠のリンクをクリックしてアップデートをダウンロードしてください。

Microsoft® Update カタログ

KB5043080

更新プログラム: 1 - 3/3 (1/1 ページ)

タイトル	製品	分類	最終更新日時	バージョン	サイズ	ダウンロード
2024-09 Cumulative Update for Microsoft server operating system version 24H2 for x64-based Systems (KB5043080)	Microsoft Server Operating System-24H2	Security Updates	2024/11/01	N/A	509.0 MB	ダウンロード
2024-09 Cumulative Update for Windows 11 Version 24H2 for x64-based Systems (KB5043080)	Windows 11	Security Updates	2024/09/10	N/A	509.0 MB	ダウンロード
2024-09 Cumulative Update for Windows 11 Version 24H2 for arm64-based Systems (KB5043080)	Windows 11	Security Updates	2024/09/10	N/A	582.4 MB	ダウンロード

© 2025 Microsoft Corporation. All Rights Reserved. | [プライバシー](#) | [Consumer Health Privacy](#) | [使用条件](#) | [ヘルプ](#)



ダウンロード

UpdateID
8cea1349-3ff8-4482-af64-9db80cb71ffb [Copy](#)

更新プログラムのダウンロード

2024-09 x64 ベース システム用 Windows 11 Version 24H2 の累積更新プログラム (KB5043080)

[windows11.0-kb5043080-x64-953449672073f8b99badb4cc6d5d7849b9c83e8.msu](#) (SHA1: 11KJy8Z+PuZuttMxtXXHJucg+g=) (SHA256: gZyYQoQGvEccpB/sI/wWtI+UlwUJ/poDvMHR1fJqQ=)

SPEV6のダウンロード(事前準備)

下記サイトから最新版の「v6_SPE_6.x.x.x.zip」ダウンロードし解凍しておきます。
<https://www.flexwp.yml.com/>

Flex Work Place ユーザーポータル

メニュー ← ダッシュボード > メディア・マニュアル > ダウンロード

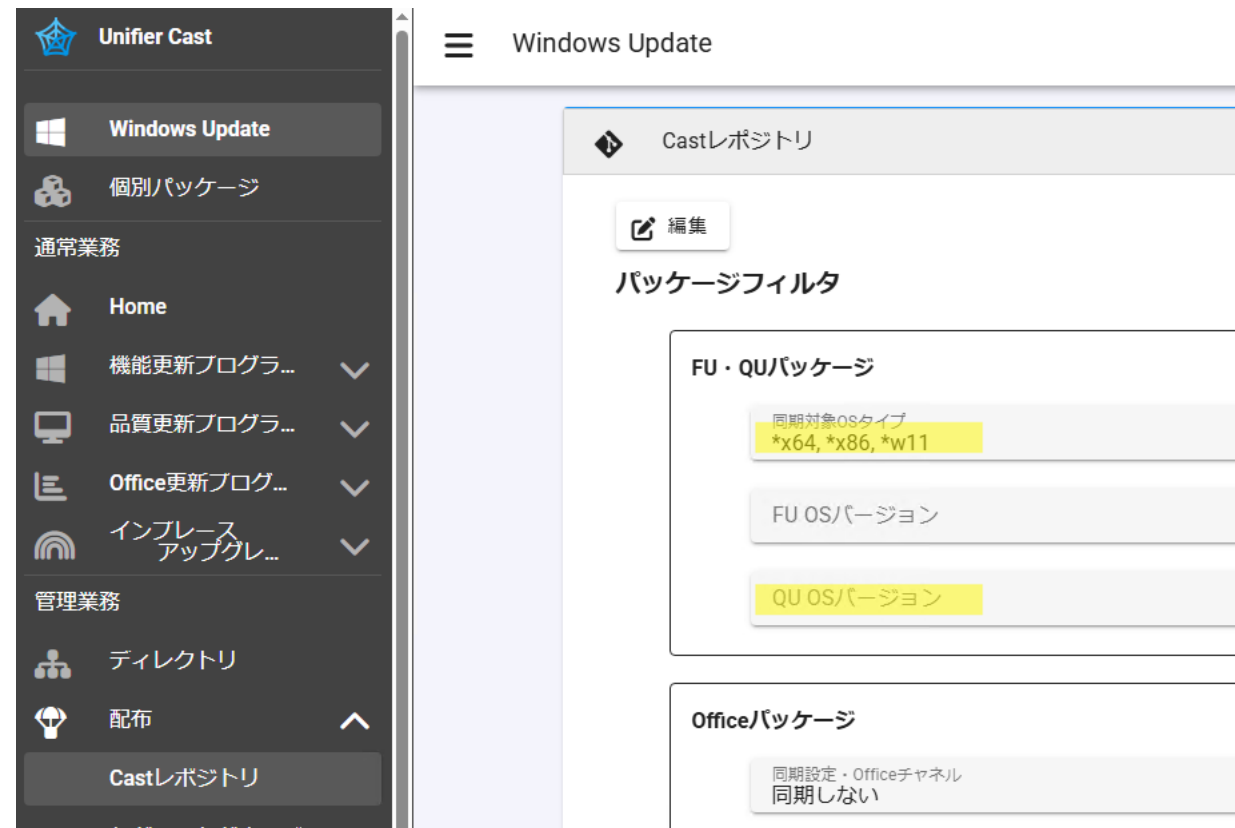
アップロード
ダウンロード
ダウンロード履歴

管理情報
マスタ管理
ログ情報一覧

Product	Contents
Common	最新版インストーラー
AppSelf	最新版ツール
Passage	最新版マニュアル
Passage Drive	旧版インストーラー
Passage Drive for Box	旧版ツール
Unifier	旧版マニュアル
Unifier Cast	
Any Start	

File Name	Description	Size	Version
dummy.zip	Unifierパッケージ用ダミーファイル/1MB以下のパッケージに含めて使用します。	1.18 MB	v1.0.0
ExtensionCheckOnline_1.0.1.zip	ExtensionCheckOnline	8.82 KB	v1.0.1
SPE_1.3.3.0.zip	SPE_Ver.1.3.3.0	211.63 KB	v1.3.3.0
TuneUninstallMedia_V5800.zip	Ver5.8以降用Unifier環境削除ツール	121.44 KB	v5.8.0.0
Unifier_Extension_Tools_v1.0.0.1.zip	Unifier機能拡張ツール	72.20 MB	v1.0.0.1
Unifier_Proxy_Setting_Tool_v1.0.0.0.zip	Unifier_Proxy_Setting_Tool_v1.0.0.0	21.08 KB	v1.0.0.0
UnifierSegmentGroupSettingTool_v1.0.0.0.zip	セグメントグループ設定ツール	637.93 KB	v1.0.0.0
v6_SPE_6.4.0.0.zip	v6用 SPE 6.4.0.0	195.00 KB	v6.4.0.0
vcredist_x86_01.exe	RDesk用ランタイムライブラリ	5.07 MB	v1.0.0
vs90_piaredist.exe	セーフウォッチWEB閲覧監視用ランタイムライブラリ	1.42 MB	v1.0.0
インベントリ削除ツール02.zip	Unifier管理コンソールインベントリ削除ツール02	37.82 KB	v1.0.0.0

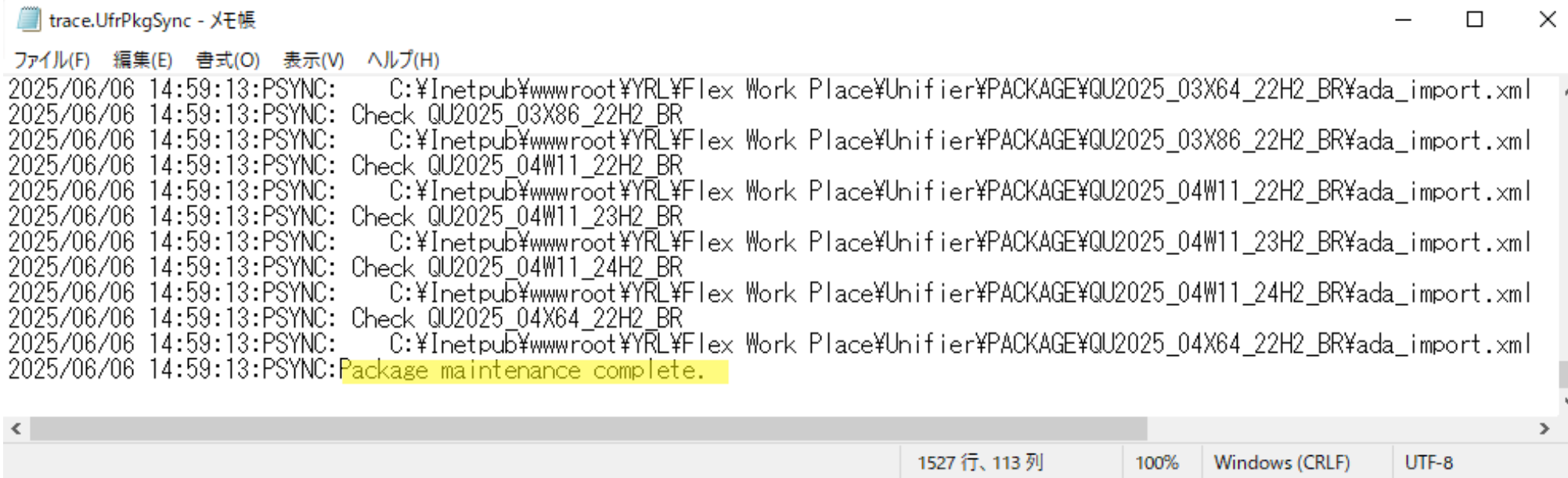
マスターサーバーを起動し、管理コンソールを起動してください。
管理業務→Castレポジトリを開き、同期対象OSタイプに「*w11」が含まれていること、
パッケージフィルタの「QU OSバージョン」が空欄または24H2が含まれた設定値になっていることを確認してください。
含まれていない場合は設定を編集し、同期対象に追加します。



画面右上のログインユーザーをクリックし、
「Windows Update パッケージ同期」を実行します。



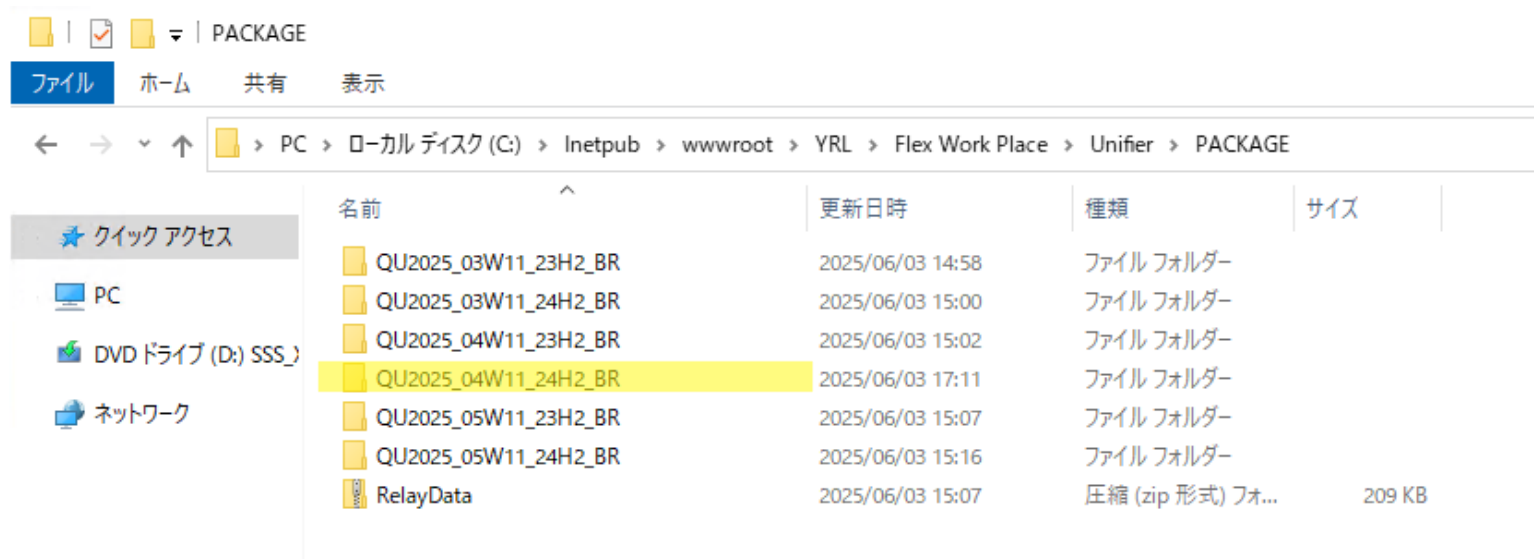
%ufrdata%¥LOG¥trace.UfrPkgSync.logを開きます。
画像のようにログの最後に「Package maintenance complete.」と表示されていれば同期対象のパッケージがすべて同期されています。



```
trace.UfrPkgSync - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: C:¥Inetpub¥wwwroot¥YRL¥Flex Work Place¥Unifier¥PACKAGE¥QU2025_03X64_22H2_BR¥ada_import.xml
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: Check QU2025_03X86_22H2_BR
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: C:¥Inetpub¥wwwroot¥YRL¥Flex Work Place¥Unifier¥PACKAGE¥QU2025_03X86_22H2_BR¥ada_import.xml
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: Check QU2025_04W11_22H2_BR
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: C:¥Inetpub¥wwwroot¥YRL¥Flex Work Place¥Unifier¥PACKAGE¥QU2025_04W11_22H2_BR¥ada_import.xml
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: Check QU2025_04W11_23H2_BR
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: C:¥Inetpub¥wwwroot¥YRL¥Flex Work Place¥Unifier¥PACKAGE¥QU2025_04W11_23H2_BR¥ada_import.xml
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: Check QU2025_04W11_24H2_BR
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: C:¥Inetpub¥wwwroot¥YRL¥Flex Work Place¥Unifier¥PACKAGE¥QU2025_04W11_24H2_BR¥ada_import.xml
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: Check QU2025_04X64_22H2_BR
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: C:¥Inetpub¥wwwroot¥YRL¥Flex Work Place¥Unifier¥PACKAGE¥QU2025_04X64_22H2_BR¥ada_import.xml
2025/06/06 14:59:13:PSYNC: Package maintenance complete.
```

1527 行、113 列 100% Windows (CRLF) UTF-8

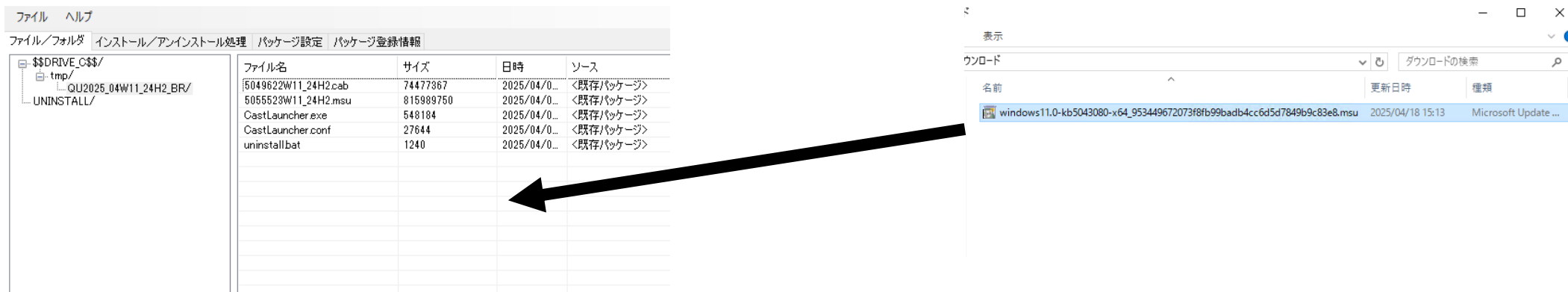
%ufrweb%¥PACKAGEフォルダを開き、編集したいパッケージが同期されていることを確認します。



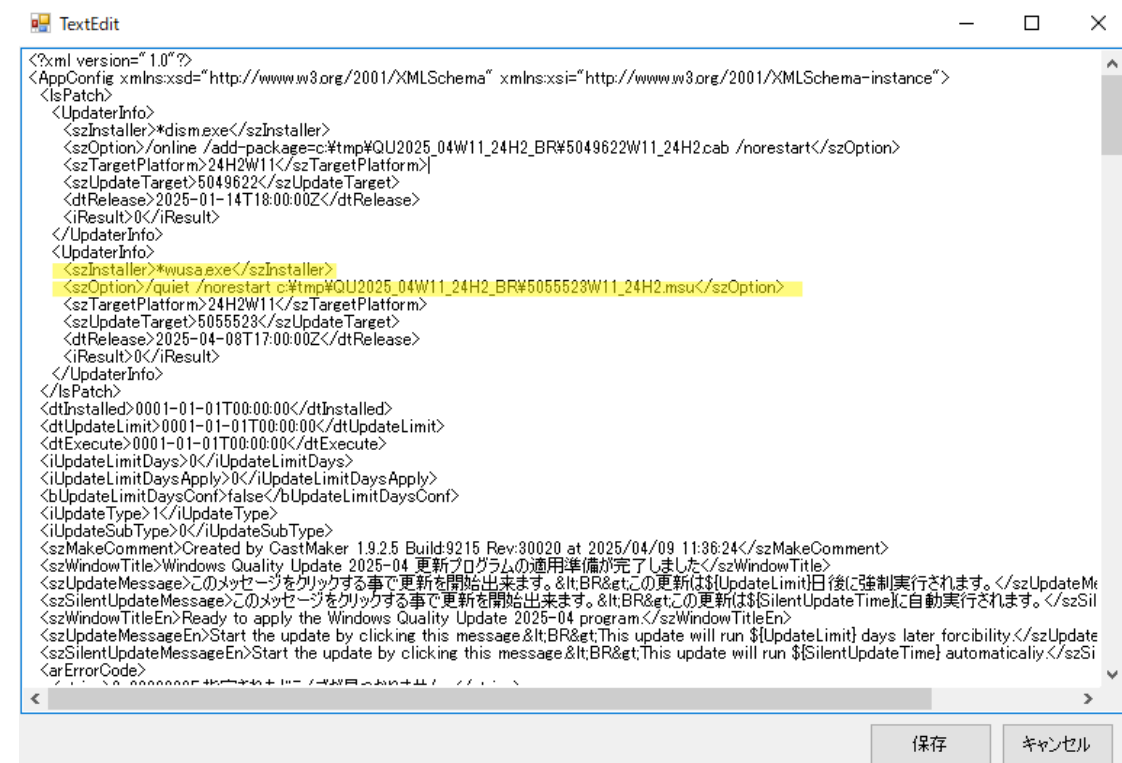
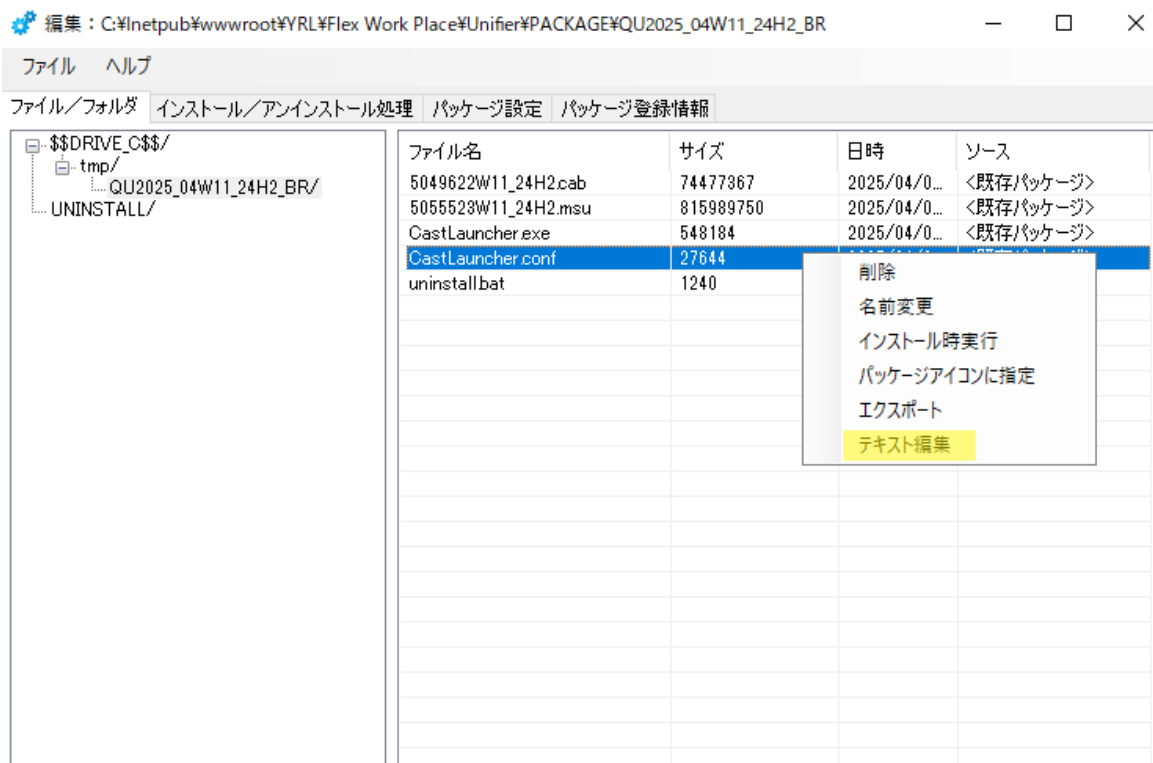
パッケージの編集を行う前に編集するパッケージを任意の場所にコピーしバックアップをとります。

ファイルセットの編集を行います。
SPEV6を起動し「ファイル」→「既存パッケージの編集」から
%ufrweb%¥PACKAGE¥QU2025_04W11_24H2_BRフォルダの
「ada_import.xml」を開きます。
Microsoft Update CatalogからダウンロードしたKB5043080のmsuファイルを
\$\$DRIVE_C\$\$/tmp/QU2025_04W11_24H2_BRフォルダに
コピー(ドラッグ&ドロップ)し、ファイル一覧にコピーしたmsuファイルが追加されているこ
とを確認します。

SPE画面



CastLauncher.confを右クリックから「テキスト編集」を選択し、次ページを参考にハイライトの箇所を編集して保存します。



```
<UpdaterInfo>  
<szInstaller>*wusa.exe</szInstaller>  
<szOption>/quiet /norestart  
c:¥tmp¥QU2025_04W11_24H2_BR¥5055523W11_24H2.msu</szOption>  
<szTargetPlatform>24H2W11</szTargetPlatform>  
<szUpdateTarget>5055523</szUpdateTarget>
```



```
<UpdaterInfo>  
<szInstaller>*dism.exe</szInstaller>  
<szOption>/quiet /norestart /online /Add-Package /PackagePath:  
c:¥tmp¥QU2025_04W11_24H2_BR¥5055523W11_24H2.msu</szOption>  
<szTargetPlatform>24H2W11</szTargetPlatform>  
<szUpdateTarget>5055523</szUpdateTarget>
```

赤字部分のテキストをコピーしCastLauncher.confに貼り付けてください。

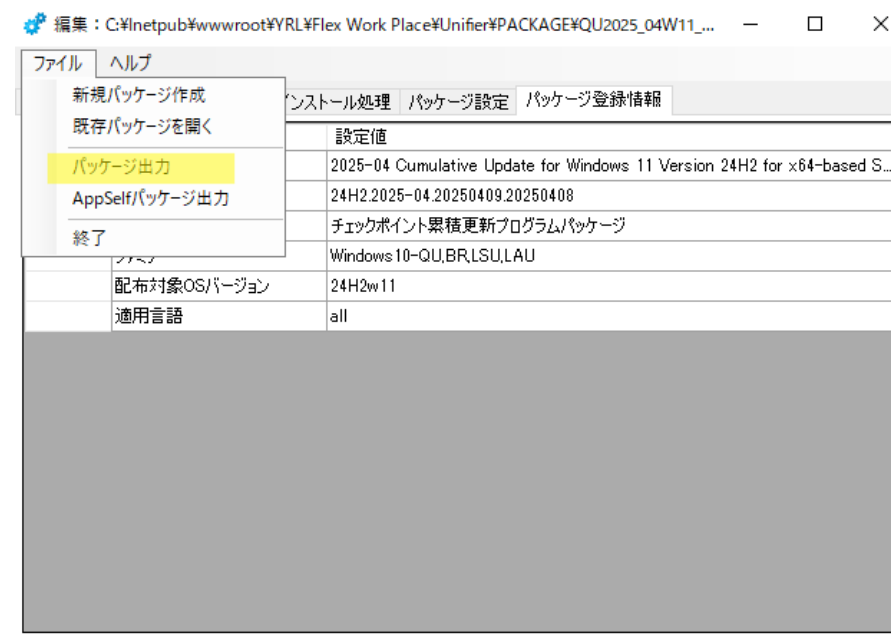
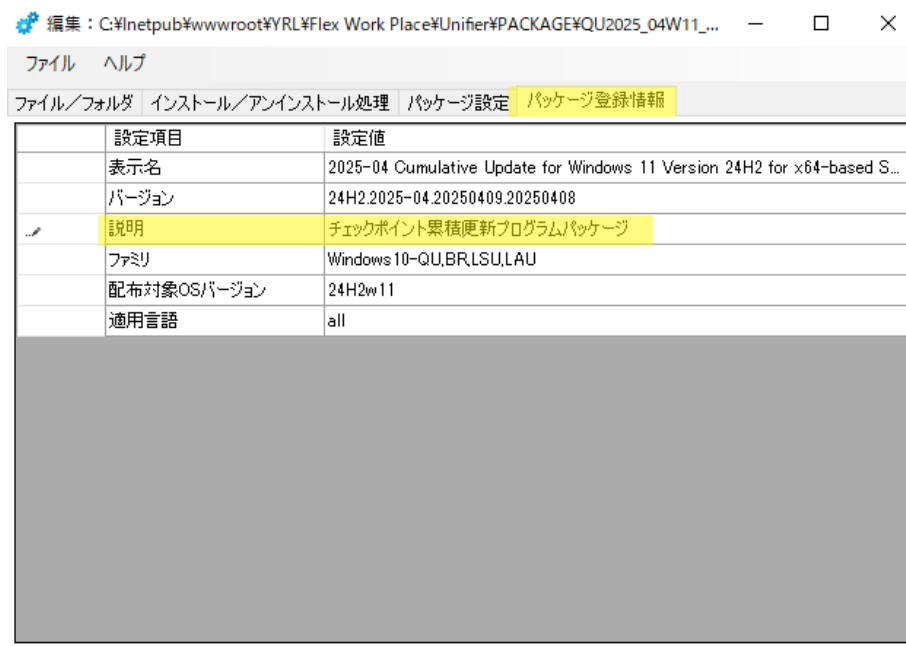
※<szOption>を編集する際には改行は入れないでください

※<szUpdateTarget>が対象の累積更新プログラムのKBであることを確認して編集してください

※上記修正によって、パッケージに取り込んだ チェックポイント累積更新プログラム(KB5043080) の適用を判断します。

「パッケージ登録情報」タブを開き説明欄を
「チェックポイント累積更新プログラムパッケージ」に変更します。

「ファイル」→「パッケージ出力」を選択し、パッケージをデスクトップに出力
します。
出力が完了したらSPEV6を閉じます。



SPEでデスクトップに出力した「QU2025_04W11_24H2_BR」フォルダにバックアップしていたパッケージのada_import.xmlを上書きコピーします

QU2025_04W11_24H2_BR

共有 表示

バックアップ > QU2025_04W11_24H2_BR

名前	更新日時	種類
ada_import	2025/06/06 17:36	XML ドキュメント
micropack.bin	2025/06/06 17:37	BIN ファイル
PackageAdmin	2025/06/06 17:36	XML ドキュメント
PathPara	2025/06/06 17:36	XML ドキュメント
PkgInstall	2025/06/06 17:36	XML ドキュメント
PkgUninstall	2025/06/06 17:36	XML ドキュメント
ProfileInst	2025/06/06 17:36	XML ドキュメント
ProfileUninst	2025/06/06 17:36	XML ドキュメント
QU2025_04W11_24H2_BR	2025/06/06 17:36	アイコン
QU2025_04W11_24H2_BR	2025/06/06 17:37	XML ドキュメント
QU2025_04W11_24H2_BR_1.bin	2025/06/06 17:36	BIN ファイル

QU2025_04W11_24H2_BR

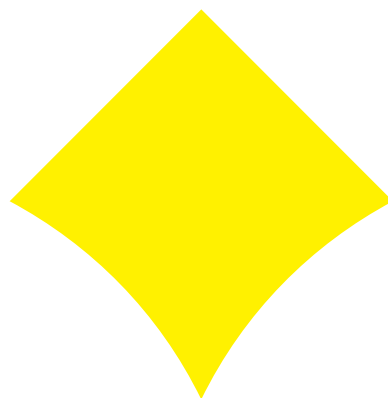
共有 表示

PC > ローカルディスク (C:) > ユーザー > Administrator > デスクトップ > QU2025_04W11_24H2_BR

名前	更新日時	種類
ada_import	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
PackageAdmin	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
PathPara	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
PkgInstall	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
PkgUninstall	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
ProfileInst	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
ProfileUninst	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
QU2025_04W11_24H2_BR	2025/06/09 15:34	アイコン
QU2025_04W11_24H2_BR	2025/06/09 15:34	XML ドキュメント
QU2025_04W11_24H2_BR_1.bin	2025/06/09 15:33	BIN ファイル
QU2025_04W11_24H2_BR_2.bin	2025/06/09 15:33	BIN ファイル
QU2025_04W11_24H2_BR_3.bin	2025/06/09 15:33	BIN ファイル
QU2025_04W11_24H2_BR_4.bin	2025/06/09 15:33	BIN ファイル

%ufrweb%¥PACKAGEフォルダを開き、
「QU2025_04W11_24H2_BR」フォルダを削除します。
その後、デスクトップに出力した「QU2025_04W11_24H2_BR」フォルダを%ufrweb%¥PACKAGEフォルダにコピーします。

「Windows Update パッケージ同期」を行った際と同様に管理コンソールから配布設定を行い、パッケージの動作確認を行ってください。



YOKOGAWA

横河レンタ・リース